



# かこ 動詞の過去形

この課では「食べた」「歌った」「行った」などの動詞の過去形を学びます。

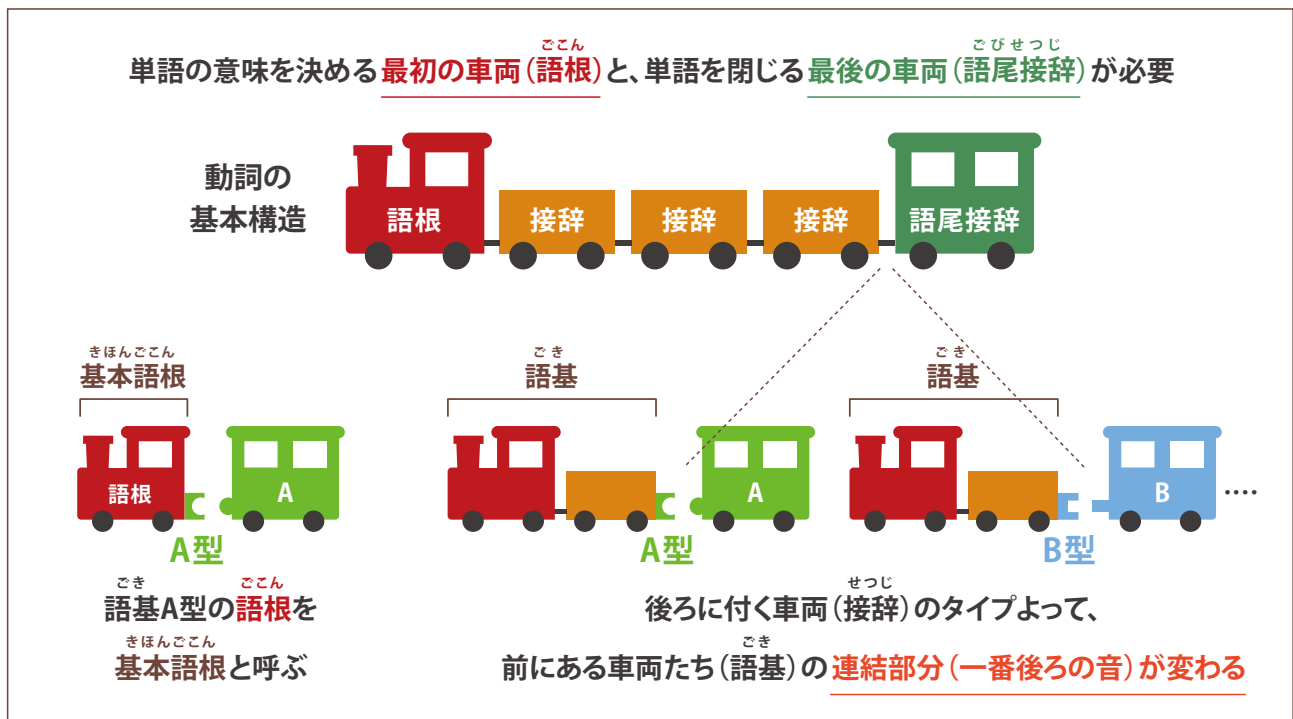
ポイント

動詞の過去形は、動詞の語基(C型)に、過去形の接辞  $-a^1$  を付ける。

## 1 動詞の基本構造 (3-5「動詞の基本構造」参照)

動詞を列車にして説明します。動詞は、単語の意味を決める機関車(語根)に、様々な意味を持つ、付属の車両(接辞)がついて作られます。列車が走るためには、最初の機関車(語根)と、単語を閉じられる、最後の車両(語尾接辞)が必要です。

ある車両(接辞)の前にある車両全体を、その接辞に対する「語基」と呼びます<sup>2</sup>。後ろに付く車両(接辞)のタイプによって、前にある車両たち(語基)の連結部分(一番後ろの音)が変わります。このように、変化する語基のタイプには、A型(基本形)、B型、C型の3種類があります。語基A型の語根を「基本語根」と呼びます。



1 - は接辞のマークです。

2 語根に直接、語尾接辞が接続する場合には、語基=語根になります。2以降の説明は、すべて語基=語根ですので、語基と語根を読みかえても大丈夫です。

## 2 過去形

過去形の接辞 **-a** は語基 (C型) に接続します。以下は、国頭方言を例に説明します。

国頭方言の語基C型は表の通りです。例えば「書いた」は語基C型 (**hach**) に過去接辞 **-a** と直説接辞

**-N** が接続して **hach-a-N** 「書いた」<sup>4</sup> となります。「食べた」は語基C型 (**kad**) に過去接辞 **-a** と直説接辞

**-N** が接続して **kad-a-N** 「死んだ」となります。

### 語基の変化(国頭方言)

語基のタイプ	① 母音 終わり	② s 終わり	③ k 終わり	④ t 終わり	⑤ g 終わり	⑥ n 終わり	⑦ m 終わり	⑧ b 終わり
例	abi 「呼ぶ」	nas 「産む」	hak 「書く」	mat 「待つ」	uig 「泳ぐ」	sin 「死ぬ」	kam 「食べる」	asjib 「遊ぶ」
語基 A (基本形)	母音	s	k	t	g	n	m	b
語基 B	母音	s	c	c	z	n	m	b
語基 C	母音 t	ch	ch	ch	j	j	d	d

## 2 発音してみよう

過去形は、動詞の基本的な形ですので、色々な動詞を実際に発音してみましょう！

<b>abit -a-N</b> 呼ぶ - 過去 - 直説 <b>「呼んだ」</b>	<b>nach -a-N</b> 産む - 過去 - 直説 <b>「産んだ」</b>	<b>sij -a-N</b> 死ぬ - 過去 - 直説 <b>「死んだ」</b>	<b>hach -a-N</b> 書く - 過去 - 直説 <b>「書いた」</b>
<b>mach -a-N</b> 待つ - 過去 - 直説 <b>「待った」</b>	<b>uij -a-N</b> 泳ぐ - 過去 - 直説 <b>「泳いだ」</b>	<b>kad -a-N</b> 食べる - 過去 - 直説 <b>「食べた」</b>	<b>asid -a-N</b> 遊ぶ - 過去 - 直説 <b>「遊んだ」</b>

<sup>3</sup> 語根だけの形を、ななめ文字で表します。語根だけでは単語は成り立ちません。

<sup>4</sup> cyu と chu は「チュ」と読んでください。

練習問題

前の説明を参考に、次の動詞の過去形を予想して書いてみましょう。

(1) *nibu* 「ねむる」 → ( ) 「眠った」

---

(2) *furus* 「殺す」 → ( ) 「殺した」

---

(3) *ak* 「歩く」 → ( ) 「歩いた」

---

(4) *tat* 「立つ」 → ( ) 「立った」

---

(5) *fuug* 「(船を)こぐ」 → ( ) 「(船を)こいだ」

---

(6) *num* 「飲む」 → ( ) 「飲んだ」

---

(7) *tub* 「飛ぶ」 → ( ) 「飛んだ」

---